

徳島 患者-医師間のコミュニケーションの質の向上を目的とした ◀◀◀◀◀◀

コミュニケーション技術研修会

「悪い知らせ」を伝えられることは、患者とその家族にとって衝撃的な出来事であり、その後の日常生活に大きな影響をあたえ、場合によっては治療の選択を誤らせることが知られています。また同時に「悪い知らせ」を伝える側の医療者にとっても大きなストレスを伴います。この研修会では、患者が納得した上で安心して今後のことや治療法等の選択が出来るように、患者-医師間のコミュニケーションの質を高めることで、がん患者のQOLの向上を目指します。

本研修会の受講で、がん治療認定医申請のための学術単位5単位が取得できます。



開催日程

令和2年
3月14日(土)～15日(日)

場 所

徳島大学総合研究棟2階 スキルス・ラボ

受講資格 がん医療経験年数満3年以上の医師

日 程 1日目 10:00～18:00
2日目 9:00～15:00

定 員 20名

受講料 無料(1日につき昼食代1,000円のみご用意ください)

内 容 難治がん、再発、抗がん治療の中止など悪い知らせを患者(小児では親)に伝えるロール・プレイ

申込締切 令和2年2月21日(金)

※本研修会は、中国・四国がんプロ養成大学院共通コア科目「医療対話学」集中講義(0.5単位)を兼ねます。
日本サイコロジコロジー学会(JPOS)主催、日本緩和医療学会共催によるCSTと同様に、JPOSより修了証が交付されます。

徳島大学

蔵本事務部医学部学務課

第一教務係

(がんプロ担当)

事 務：瀬尾 / 大本

Phone：088-633-9649 (内線 9648)

F A X：088-633-9431

E-mail：ganpro@tokushima-u.ac.jp

主催：中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

徳島大学がん診療連携センター

徳島県がん診療連携協議会

担当：JA徳島厚生連 阿南医療センター

病院長補佐(教育担当)・緩和ケア内科部長 寺嶋 吉保

JPOS認定ファシリテーター

徳島市民病院 緩和ケア内科 片山 和久 他